

ごあいさつ

名古屋市立大学大学院経済学研究科では、2016年度から医療経済マネジメントコースを開設しました。このコースは医学研究科および薬学研究科と連携して、医療関係者を対象として、経済学・経営学に関連する高度専門的教育を実施しています。超高齢社会が進む中、医療経営の重要性はますます高くなっています。医療機関の経営問題について、経済学・経営学の視点から解決できるような人材の育成を目指しています。是非、医療経済マネジメントコースに入学されて、多くの方が医学・薬学と経済学・経営学を見渡す知見を身に付けて頂きたいと願っています。

経済学研究科長 吉田 和生

Ⅱ コース概要 Ⅱ

夜間・土曜講義を中心とする社会人向けの大学院

このコースは、医療関係機関などに働きながら修士号を取得できる社会人大学院です。演習を含めて、ほとんどの講義科目は夜間または土曜日に開講し、2年間で無理なく講義科目が履修できます。

研究課題(リサーチペーパー)で修士号が取得可能

ケーススタディーによる研究課題(リサーチペーパー)で修士号が取得できます。医療現場の実際の経営問題を取り上げて分析することにより、修士の学位を取得することが可能です。関連分野の学術的な研究を行いたい場合、修士論文を作成することもできます。

医療経済学と医療経営学の研究

医療経済学

医療の需要面と供給面そしてその政策について、資源配分の効率性という観点から理論的・実証的な研究を行います。具体的には、病院の効率性や生産性の計測、医療政策と患者の行動などについて研究を行います。

医療経営学

病院経営におけるコストの削減だけでなく、医療の価値を向上させるための戦略策定や組織作りを目指した研究を行います。具体的には、実証的な医療会計や定量的・定性的な観点から病院組織の問題について研究を行います。

経済経営系と医療系の両講義科目を履修可能

経済経営系科目と医療系科目（医学・薬学）の両分野にわたる充実した講義科目が履修できます。

経済経営系科目

- 医療経済学
- 医療産業論
- 経営管理
- 財務会計
- 医療経済評価
- 医療経営論
- 統計解析

医療系科目

- 基礎社会医学概論
- 基礎臨床医学概論
- 基礎緩和/終末期医学概論
- 臨床薬学特論
- 医薬品安全性評価学特論
- 基礎最新医学概論
- 基礎認知症学概論
- 基礎グローバル医学概論Ⅰ・Ⅱ
- コミュニティファーマシー特論
- 生命倫理特論

医療経済マネジメントコース



名古屋市立大学大学院経済学研究科

働きながら
修士号が
取得できる！



本コース初の修了生が誕生

2018年3月に初めてのコースの修了生を輩出しました。修了生は次の研究テーマで修士号を取得しました。



- ・「Ⅱ型糖尿病患者数の将来予測」
臨床工学技士
- ・「看護師が働き続けられる組織体制の一考察：
キャリアアンカーを用いた潜在看護師の実態調査から」
看護師
- ・「診療報酬制度における検査内容と臨床検査部収支の分析」
臨床検査技師
- ・「医療機器に係る安全性リスク分析とそのマネジメント」
臨床工学技士



職業実践力育成プログラムに認定

このコースは、文部科学大臣による職業実践力育成プログラム（BP）の認定を受けており、その規程に従った教育プログラムを実施しています。



Ⅱ 教育支援 Ⅱ

専門実践教育訓練給付制度

このコースは、「専門実践教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座」の指定を受けており、2020年4月受講開始の方から対象になっています。「専門実践教育訓練給付制度」とは、雇用保険に係る一定の支給要件を満たす方が、当該教育訓練を受講中及び修了した場合に、本人が支払った教育訓練経費（入学料と授業料が対象）の一定割合額（上限あり）がハローワークから支給される制度です。

- 【支給額】
- ①教育訓練の受講中：50%（1年間で上限40万円×2年）
 - ②教育訓練の修了後：70%（先に支給した①との差額20%が追加支給）

※入学前である訓練受講開始日（4月1日）の原則1か月前までにハローワークに必要書類を提出する必要があります。

※長期履修制度の利用、休学、留年等により2年間で修了することができないと判明した時点で給付金の支給申請はできなくなります。

長期履修制度

本研究科の博士前期課程には、やむをえない理由（仕事、家事、介護など）により2年間で卒業することが困難な院生のための長期履修の制度があります。希望者は入学時もしくは1年次の後学期に所定の手続きにしたがい長期履修を申告します。それが認められれば、2年分の学費で3年間在籍することができます。毎年数名がこの制度を利用しています。

コース所属教員による 専門的指導

医療経済学及び医療経営学の専門的スタッフ（コース所属教員）が主指導教員として演習を実施します。

副指導教員は他の経済学研究科教員から選ぶこともできます。

経済学専攻



澤野 孝一朗

医療経済学
ミクロ経済学



中山 徳良

医療経済学
公益事業論



和久津 尚彦

医療経済学
産業組織論

経営学専攻



三澤 哲也

統計解析
投資工学



余合 淳

組織行動論
人的資源管理論



吉田 和生

財務会計

入試方法 ・ 日程

- 医療経済マネジメントコースの入試は「書類審査」と「面接試験」によって、合格者を決定します。（入学定員8名程度）
- 入試方法・日程に関する情報は本学ホームページの経済学研究科入試情報をご確認ください。
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/graduate/econ/index.html>



お問い合わせ先

名古屋市立大学 山の畑事務室



052-872-5805